

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
YARIS CROSS

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

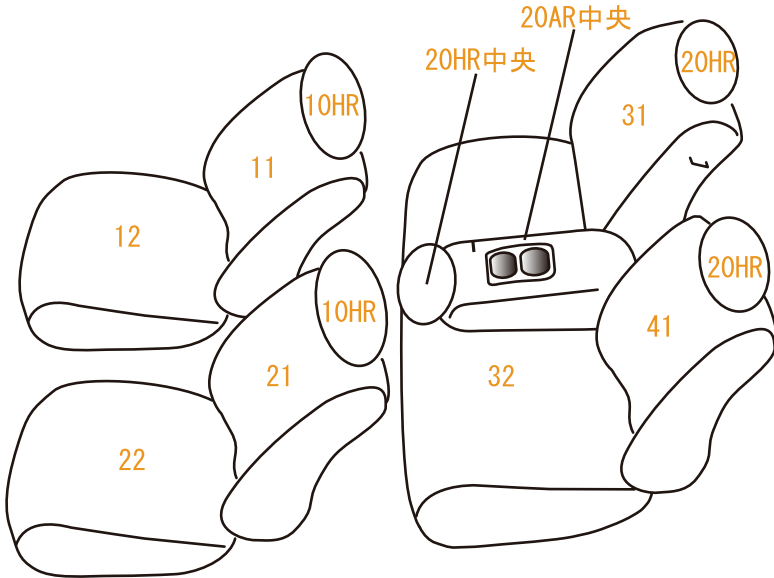
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …> 3P～4P
 - 1 列目座面の装着方法 …> 5P～7P
- 1 列目ヘッドレスト一体型背もたれの装着方法 …> 8P～10P
 - 2 列目座面の装着方法 …> 11P～13P
 - 2 列目座面の外し方 …> 14P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …> 15P～16P
 - ヘッドレストの装着方法 …> 17P～18P
 - 2 列目アームレストの装着方法 …> 19P～20P
 - 完成図 …> 21P～22P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 23P～24P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具

①



②



- ① 両面テープ（薄いタイプ）※2列目アームレストの装着過程で、必要に応じてご用意下さい。
- ② クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

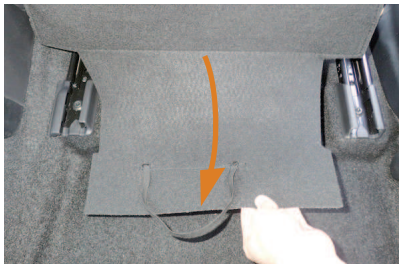
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

当説明書ではフロントシートが同形状の別車種のものを使用しています。



- 1 背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックにゴムを引っ掛けて固定されているのでゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地をできるだけ入れ込み、その状態でシートを起こすと生地が入り込みやすくなります。



- 2 シートのラインに合わせて、カバーを前から後ろへかぶせます。



- 5 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図の右端に見えているサイドエアバッグの配線は、端に寄せて生地をかわして下さい。シートヒーターなどの配線がある場合は、生地に分かれ目でかわすようにして下さい。



- 3 カバーの加工穴にシートベルトのバックルを通します。



- 6 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 7 シート外側の付け根辺りは隙間が大変狭くなっています。ヘラなどを使用してプラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



- 8 シート内側のカバーは、シートに沿わせるようにして生地を入れ込みます。



マジックテープの固定位置

- 9 入れ込んだ生地の端にはマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は、固定する前に保護テープを外して下さい。



- 10 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。シート裏にはプラスチックパーツなどがあります。ベルトはできる限りプラスチックパーツ類の上側を通すようにして下さい。



- 11 シートの背面からベルトを引き出します。



- 12 引き出したベルトを5番で引き出した生地についているバックルに通します。



- 13 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするので注意して下さい。



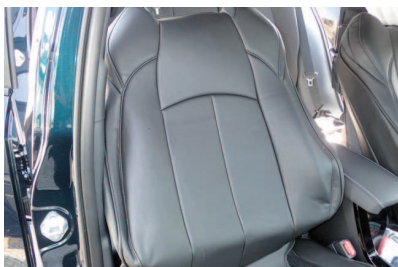
- 14 シート背面は図のようになります。



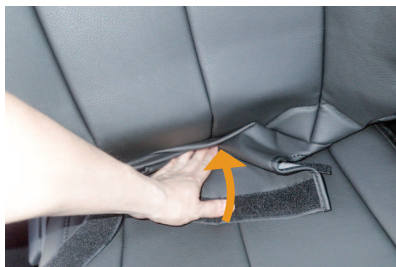
- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step2

…> 1列目背もたれの装着方法



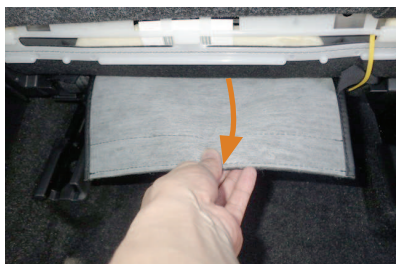
- 1 カバー背面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。配線部分に注意して生地を引き出して下さい。



- 3 生地の伸びを利用して、台座を取り出します。



- 6 カバーの両端に付いているマジックテープはシートの端からでは隙間が非常に狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後マジックテープをシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれていないように注意して下さい。



7 マジックテープをシートの背面中央部分から少し引き出して、図のように端に寄せて引き出します。ドア側のマジックテープはサイドエアバッグの配線の外側に来るようにして下さい。



10 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



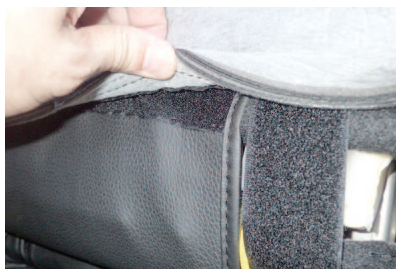
8 5ページ1番で外した生地をシートの背面上側にめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



11 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



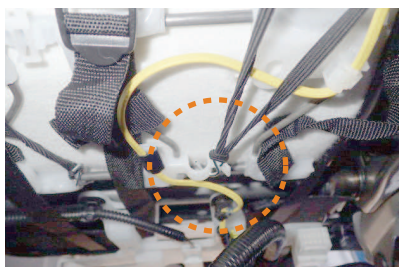
9 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろすようにして、生地をシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返し行って下さい。



12 5番・7番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。



- 13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 14 金属フックはシート裏の1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けて固定します。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3 …> 2列目座面の装着方法

2列目座面の装着説明では、ガソリン車のシートを使用しています。
ハイブリッド車もシート形状は一部異なりますが、同様の固定方法でカバーを装着して下さい。
※2列目座面はシートを車体から外してカバーを装着することも可能です。シートの外し方は16ページを参考して下さい。



- 1 始めに中央のシートベルトをバックルから外します。
バックルの図の赤い部分をヘラなどを使用して押すと、ロックが解除されシートベルトが外れます。



- 2 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



- 3 シートの付け根部分からカバーをかぶせていきます。
背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、生地の端に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
※この際、シートの付け根のラインがずれないようにカバーをかぶせていくようにして下さい。



- 4 シートの軸部分の端です。こちらは生地が反り返ることがあります。ヘラなどを使用して生地を整えます。



- 5 シート中央の付け根部分にカバーをかぶせていきます。



- 6 シートの付け根全体にカバーをかぶせると図のようになります。



- 7 シート付け根部分の生地を図のように入れ込みます。生地の手前に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



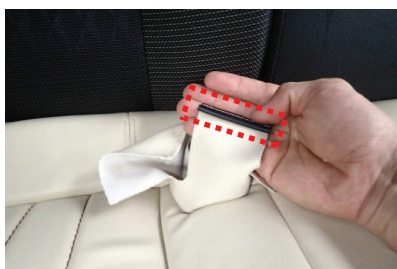
- 8 カバー側面の生地をシートを包み込むようかぶせていき、シートの裏へ生地を入れ込みます。シート自体を上へ浮かせながら隙間に生地を入れ込み、生地の手前に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



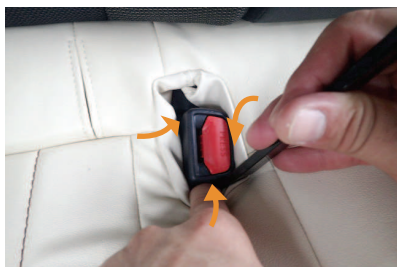
- 9 図はシートの前側です。シートを包み込むようにカバーをかぶせていき、シート裏へ生地を入れ込みます。シート側面と同様にシート自体を上へ浮かせながら隙間に生地を入れ込み、生地の手前に付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 10 シートベルトのバックル部分です。シートベルトバックルの出ているフチに生地を入れ込みます。カバーの加工穴の位置とシートベルトバックルの位置がずれている場合は、カバーの装着位置を調整して下さい。



- 11 運転席側の前側のみ、図のような固定部材が付いています。



- 12 ヘラなどを使用して生地を収納部の周りに入れ込みます。



13 運転席側は図のように収まります。



16 中央のシートベルトバックルを頻繁に使用されない場合はカバーの内側へ入れ込んでおきます。加工穴はさほど大きくない為、生地を少し持ち上げながらバックルを入れ込みます。



14 助手席側も同様に生地を入れ込みます。



17 中央のシートベルトバックルを入れ込むと助手席側は図のようになります。



15 中央のシートベルトを頻繁に使用する場合は、図のようにシートベルトバックルを出した状態にしておきます。



18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。ハイブリッド車も一部形状は異なりますが同様に取り付けます。

…> 2列目座面の外し方

2列目座面のシートカバーは、シートを車体から外してカバーを装着することも可能です。シートを外す作業はかになり力が必要となるため、外さず装着できる仕様になっていますが、シートを外せる方は外した方が作業が行いやすくなります。



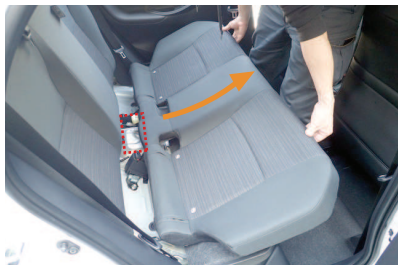
- 1 シートは車体側にシート裏のフックを引っ掛けて固定してあります。フックはシートの前側に2か所あります。シートの裏側に指を入れて、シート裏のフックの位置を確かめます。図の指を差している位置の裏辺りにフックがあります。フックの位置は3番の図からも確認できます。



- 2 フック付近のシートの裏をしっかりと掴みゆっくりと力を込めながらシートを真上に持ち上げます。フックが外れるときは体が一瞬浮きそうになるぐらい勢いよく外れます。怪我をされないように作業は慎重に行ってください。



- 3 前側2か所のフックが外れると図のようになります。シートの裏側にフックが、車体側にフックの受けがあります(赤丸印)。



- 4 シートの前側を少し浮かせた状態で手前に引くとシートの付け根側にあるフックが外れます。シートは作業の行いやすい場所へと慎重に運び出して下さい。



- 5 ガソリン車のシートです。カバーの装着方法は13ページ2番から14ページ9番までを参考に、シートを外した状態でカバーを装着していきます。ここまでカバーを装着出来たら、背もたれカバーを装着後、シートを車体に戻して下さい。



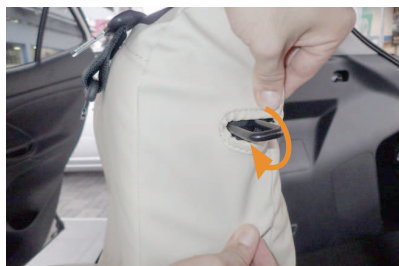
- 6 ガソリン車は外したシートを車体へ固定する作業が、少々難しくなっています。前側のフックをはめようとしてもクッションに厚みがあるため、真上から押し込んで力を吸収されてしまい、なかなか固定できません。フックをはめるコツとして、図のようにフロントシートの背面に体を付けて、フックの付近をより力が入る膝などで押し込むことで、力が伝わり固定できます。

Step 4

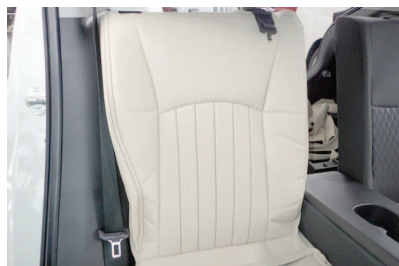
…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを開いた状態にします。始めに13ページ1番で外した中央のシートベルトをカバーの加工穴に通します。



- 2 次にシート内側に付いているアームレストをロックする為の金具を、カバーの加工穴に通します。



- 3 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



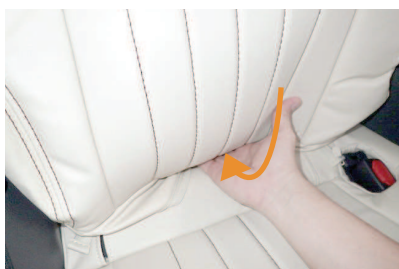
- 4 シートベルトが出ているプラスチックパーツのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。こちらは力を入れすぎるとプラスチックパーツのツメが破損する恐れがあるので、作業は慎重に行ってください。



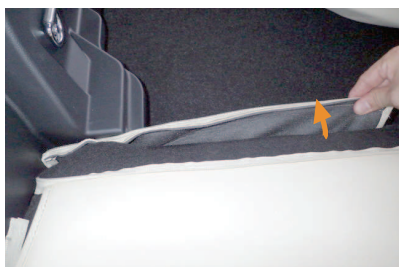
- 5 生地を全て入れ込むと図のようになります。ヘッドレストの台座を取り出します。



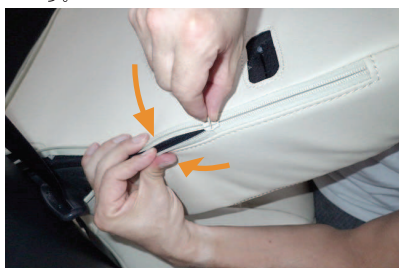
- 6 リクライニングレバー部分のフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。隙間が大変狭くなっています。作業は慎重に行ってください。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 8 シートを前に倒して入れ込んだ生地を背面から引き出します。
この際デッキボードが装備されている車はデッキボードを外しておくか、後方へずらすなどしておくことで作業が行いやすくなります。



- 9 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。
ファスナーの端は折り返してカバーの内側へ入れ込みます。



- 10 8番で引き出した生地の端に付いているファスナーと、カバーの背面下に付いているファスナーを、生地を内へ寄せ合いながら慎重に閉じます。
ファスナーの端は折り返してカバーの内側へ入れ込みます。



- 11 カバーのラインを整えて、運転席側背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 5

…>ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストの下側にかけてカバーがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押し込みながら慎重にかぶせていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。
※2列目両サイドのヘッドレストにこの作業はありません。



- 4 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 5 ブラックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 7 カバーのラインを整えて、1列ヘッドレストの完成です。
2列目両サイドのヘッドレスも形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 10 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で図のようにマジックテープ同士を寄せ合い固定します。



- 8 2列目中央のヘッドレストは図のようにヘッドレストの先端にカバーを引っ掛けるようにして、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。
カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 11 1列目ヘッドレスト同様にブラフックを固定します。
ブラフックを固定すると、ヘッドレストの裏側は図のようになります。



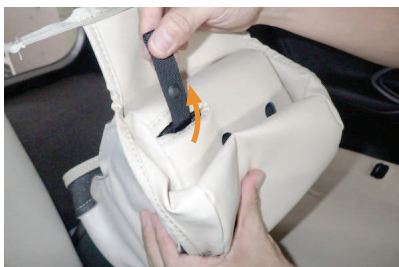
- 9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

Step 6

…>2列目アームレストの装着方法



- 1 アームレストの先端にあるベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 4 中央ヘッドレストの台座を取り出します。



- 2 カバーの入り口を図のように裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



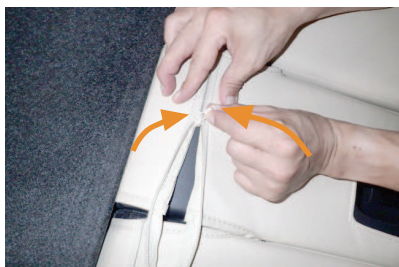
- 5 アームレストの下側から生地を入れ込みます。



- 3 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 6 アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。



- 7 生地を内へ寄せ合いながら、ファスナーを慎重に閉じます。



- 8 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 9 ドリンクホルダーの周りには生地の手入れ込みような固定が出来ない為、図のように生地が浮きます。
対策としてドリンクホルダーの周りに両面テープを貼り付けて固定することで、生地の手入れ込みが抑えられます。



- 10 ドリンクホルダー周りの生地の手入れ込みを抑えるためには長方形に開けている加工穴の4辺に両面テープを貼り付けます。
両面テープはなるべく薄手で強力なものを推奨します。



- 11 両面テープを使用して固定すると、ドリンクホルダー周りの生地の手入れ込みが抑えられます。

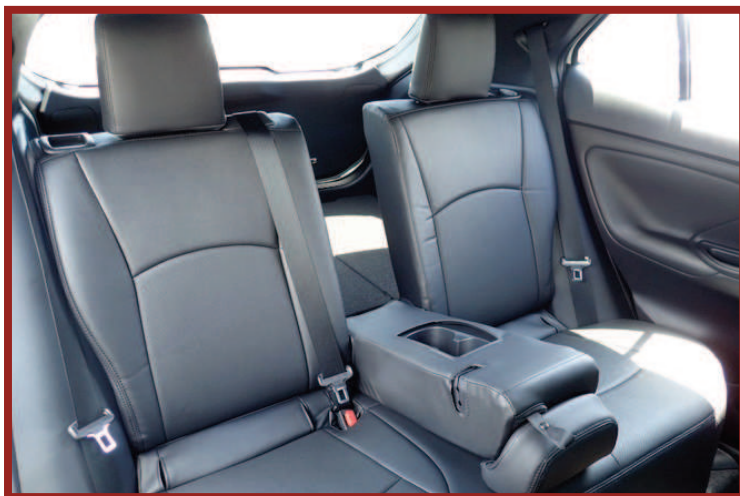


- 12 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

完成图



1 列目背面



2列目



2列目背面

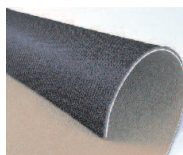


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、柔らかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合は、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816